

キタキュー ユニーク
- 「Kitakyu U29」のワークショップ企画 -

「好奇心大学」政策提案発表会について

本市では、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、将来を担う若者に選ばれるまちとなるための取組を推進しています。

まちづくりに関心を持つ学生たちのつながりを醸成し、新しいことに挑戦する場として昨年11月に始動した北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29」（別紙参照）の事業の一環として、ワークショップ（全5回）を「好奇心大学」と銘打ち、実施いたしました。

この度、ワークショップの成果として、下記のとおり北九州市への政策提案発表会を行いますので、取材・周知のご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 日時 令和5年3月22日（水）19:00～21:00
- 2 場所 ATOMica 北九州（北九州市小倉北区京町3丁目1-1 セントシティ7F）
- 3 発表者 好奇心大学の参加学生 17名（1グループ6名程度×3グループ）
- 4 出席者 市長、企画調整局長、本市クリエイティブディレクター、関係局の担当課長等
- 5 発表のテーマ
 - （1）市制60周年関連・・・市制60周年を市内外に発信するための企画立案
 - （2）アート×まちづくり・・・「映画の街・北九州」を活用した若者視点のまちづくり
 - （3）北九州市の魅力発信・・・北九州市の魅力を効率的に伝える方法の研究

6 プログラム

タイムスケジュール	19:00～19:10	・開会あいさつ ・これまでの振り返り	市長出席 (予定)	▼「Kitakyu U29」の 公式ウェブサイト  ▼「Kitakyu Movie Channel」はこちら 
	19:10～19:55 (15分×3グループ)	・学生からの政策提案の発表 ※5分/1グループ ・質疑応答 ※10分/1グループ		
	19:55～20:10	・全体講評 ・写真撮影		
	20:10～20:20	休憩		
	20:20～20:50	好奇心大学 修了式		
	20:50～21:00	閉会		

※発表の様子は、市公式 YouTube チャンネル「Kitakyu Movie Channel」にて、アーカイブ配信予定

【問い合わせ先】

北九州市企画調整局地方創生 SDGs 推進部企画課
TEL:093-582-2174、担当：栗原（課長）、橋本（係長）



北九州市未来創造ネットワーク「^{キタキュー ユニーク}Kitakyu U29」について

1 北九州市未来創造ネットワークの概要（令和4年11月創設）

（1）目的

「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市の将来を担う若者に選ばれるまちを目指すため、まちづくりに関心のある若者同士をつなぎ、若者があたらしいことに主体的かつ継続的に挑戦できる環境を整えることによって、まちを活性化し、社会動態の改善に繋げる。

（2）名称

正式名称は「北九州市未来創造ネットワーク」とし、同ネットワークの参加者の投票で、愛称を「Kitakyu U29（キタキュー ユニーク）」に決定。

この愛称には、29歳以下の若者が集まり、何か面白いことをする期待感をダイレクトに与えるねらいとともに、U29の「U」には「New U」と同じく、Unique（唯一の）、Unite（一体になる）、Update（最新の）等という様々な意味が込められている。

（3）加入資格

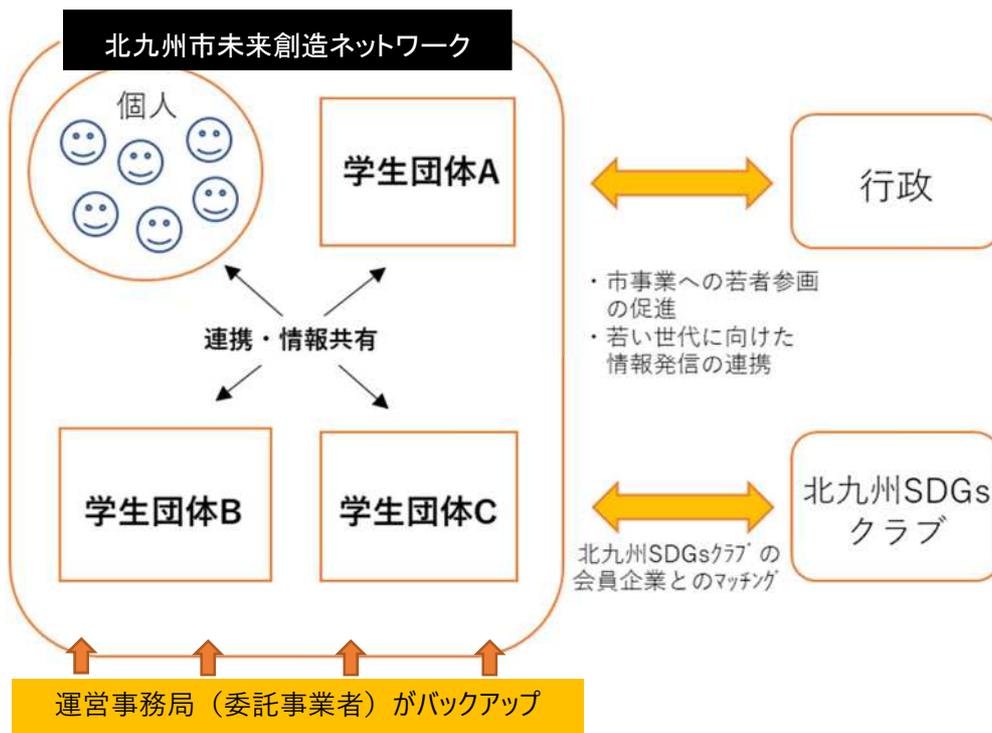
- ・北九州市内の高校、大学、専門学校等に在籍する学生又は生徒
- ・企業に在籍していない29歳以下の北九州市民
- ・主に学生等で構成される団体

（4）加入者…66名（2/28時点）

※学生団体6団体（北九州Z世代プロジェクト、あわいのひと等）、個人36名

（5）主な活動内容

- ・市やSDGsクラブとの連携によるまちづくりへの参画
- ・SNS等を活用して、同世代へ向けた市政情報などを発信
- ・ネットワーク加入者同士の情報交換や交流



2 R4の活動内容

(1) 始動イベントの開催 (R4.11.23 ATOMica 北九州)



○イベントの内容

- ・自己紹介、学生団体の活動内容の紹介
- ・ネットワークで挑戦したいことの発表
- ・市制 60 周年とさらにその先の北九州で残していきたい「北九州の宝」を探すフィールドワークを実施

(2) ワークショップ企画「好奇心大学」の開催 (R4.12月～R5.3月に5回実施+発表会開催)



○ワークショップ「好奇心大学」の内容

下記の3テーマについて、各6名程度(計17名)の学生で話し、政策提案の発表(R5.3.22)につなげる。

- ① 市制 60 周年を市内外に発信するための企画立案
(関係課：企画調整局周年事業担当)
- ② 「映画の街・北九州」を活用した若者視点のまちづくり
(関係課：市民文化スポーツ局文化企画課)
- ③ 北九州市の魅力を効率的に伝える方法の研究
(関係課：企画調整局企画課)

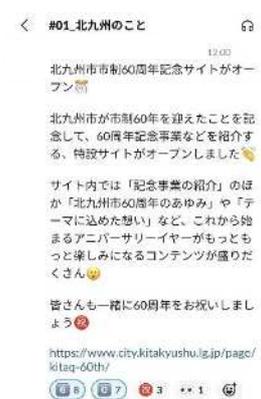
(3) 学生による市政情報の発信 (R4.12月に広報チームを結成し、毎週木曜日に定例会実施) 情報発信のスペシャリストとして民間から派遣されている本市プロモーションアドバイザーから、SNSの知識やコンテンツの魅せ方等のアドバイスを受けながら、若い感性を活かしたコンテンツの制作を行っている。

- ・本市の移住支援情報を発信する「北九州ライフ」Instagramの投稿制作に向けての協議
- ・本市の移住オンラインサロン「バーチャル北九州市」に投稿する市政情報の確認 等

※活動メンバー数：9名(2/28時点)



学生が制作したコンテンツ
(Instagram)



学生が投稿した市政情報
(バーチャル北九州市)

(4) ネットワークの参加者同士の交流会 (月1回程度)

若手社会人との交流や、学生同士の勉強会などを実施